

中堅・中小企業等の生産性向上・省力化・成長投資支援策

令和8年7月1日時点版

事業名	I 中堅等大規模投資補助金 ※中堅企業利用可	II 中小企業成長加速化 補助金	III 新事業進出・ものづくり商業サービス 補助金	IV 中小企業省力化投資 補助金（一般型）	IV 中小企業省力化投資 補助金（カタログ注文型）
予算額	総額2,000億円	3,400億円(生産性革命推進事業)の内数		3,000億円	
目的	生産性向上や事業規模拡大のために行う工場等の新設など大規模な設備投資を支援	売上高100億円を目指す成長指向型の中小企業の大胆な設備投資を支援	生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発、新市場・高付加価値事業への進出に必要な設備投資等を支援	業務プロセス自動化や生産プロセス改善、DX等の設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を促進	人手不足解消に効果がある汎用製品をカタログから選択・導入し、簡易で即効性がある省力化投資を促進
補助上限 補助率	・50億円 ・中堅・中小企業1/3	・5億円 ・中小企業1/2	【革新的新製品・サービス枠】 ・750万円～2,500万円 (850万円～3,500万円) ・中小企業1/2、小規模・再生2/3 【新事業進出枠】 ・2,500万円～7,000万円 (3,000万円～9,000万円) ・中小企業1/2 【グローバル枠】 ・2,500万円～7,000万円 (3,000万円～9,000万円) ・中小企業2/3 ※（）は賃上げ特例の適用による上限額	・750万円～8,000万円（1,000万円～1億円） ・中小企業1/2、小規模・再生2/3 ※第7回公募より「生産性向上支援センター利用加点」が加点項目として新たに追加	・500万円～1,000万円 (750万円～1,500万円) ・中小企業1/2
補助対象経費	建物費、機械装置費、ソフトウェア費、外注費、専門家経費	建物費、機械装置費、ソフトウェア費、外注費、専門家経費	機械装置・システム構築費、建物費、運搬費、技術導入費、専門家経費、クラウドサービス利用費、外注費等 【グローバル枠のみ】海外旅費、通訳・翻訳費	機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、専門家経費等	人手不足解消に効果があるロボットやIoT等カタログに登録された省力化製品（自動券売機、無人搬送車等）の導入に要する費用
要件	・従業員数2,000人以下 ・投資額20億円以上（100億宣言企業は15億円以上） ・賃上げ要件あり	・投資額1億円以上 ・売上高100億円の実現を目指す宣言を行っていること ・賃上要件あり	付加価値額、給与支給総額、事業所内最低賃金等の要件を全て満たす3～5年の事業計画書の策定及び実行	労働生産性、給与支給総額、事業所内最低賃金等の要件を全て満たす3～5年の事業計画書の策定及び実行	労働生産性向上や賃上げ等の要件を満たす事業計画に基づいて、販売事業者と共同で取り組む事業
公募	6次公募実施予定	3次公募実施予定	6月 第1回公募要領公開 申請開始：8月31日（月） 申請締切：9月30日（水）18:00 採択発表：12月頃（予定）	6月 第7回公募要領公開 申込開始：7月1日（水） 申込締切：7月31日（金）17:00 採択発表：11月中旬（予定）	随時受付中

中小・小規模事業者の 人材確保に向けた支援について

令和8年7月

中国経済産業局 地域経済部
地域経済課（産業人材政策担当）

【事業の背景】

- ・ 中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は大きく変化し、特に人手不足は深刻な状況。
- ・ 中小企業等が人材確保（採用、育成、定着）を実現するためには、従来どおりの方法だけでなく経営戦略（経営方針やM V V）と人材戦略（人材面の課題抽出・課題解決の方向性検討・実行）を一体的に実践することが重要。
- ・ 労働力人口が減少し、人材を確保することがますます困難になる中で、中国地域においては、生産年齢人口の減少率が全国平均と比較して高い水準で推移。
- ・ 必要な人材を確保していくためには、女性、シニア、副業・兼業人材など「多様な人材」を活用することがより一層必要。



1. 経営戦略と人材戦略の一体的推進支援事業（委託先：株式会社パソナJOBHUB）

経営戦略と人材戦略の一体的推進の重要性について意識醸成・理解促進を図るためのセミナー・ワークショップを開催。また、参加企業から希望を募り、人材戦略の策定・実行に向けた伴走支援を実施。

併せて、昨年度作成した「人材活用ガイドライン」活用補助ツールのブラッシュアップ（内容の深掘り、ユーザビリティの改善、ユーザーインターフェースの検討等）を行う。

2. 副業・兼業人材活用支援事業（委託先：パーソルキャリア株式会社）

中国地域の中小企業等では未だ活用が進んでいない「副業・兼業人材」について、意識醸成を図った上で、人材とのマッチングを支援。

また、副業・兼業人材の活用に意欲的な経営支援機関による、企業の副業・兼業人材活用に向けた一連の支援モデル事例の創出・検証。

【参考】「人材活用ガイドライン」の概要

- ・中小企業の経営課題の背景には、必要な人材を十分に確保できないなど人材の課題が潜んでいることが少なくない。経営者自らが人材課題に気付き、貴重な人材を活かす方法を検討・実践するなど、**経営戦略と人材戦略を一体的に推進することが重要。**
- ・そのため、経営課題とその背景にある人材課題を確認し、課題に対する人材戦略を検討し、具体的な取組を検討・実行するという3ステップで人材戦略検討の進め方を整理した「**人材活用ガイドライン**」を策定し公表（令和5年6月）。
- ・本ガイドラインは、経営者に加え、支援機関が中小企業の人材活用に関する課題解決の支援をする際にも活用されている。

Step 1

経営課題と
人材課題を
見つめ直す

経営課題と背景にある人材課題を確認

現在の経営課題が何であるか（「販路を拡大できない」「価格転嫁ができない」「人材が採用できない・定着しない」など）をチェックリストで確認し、該当する経営課題の背景に、どのような人材の課題が潜んでいるかを確認。

Step 2

人材戦略を
検討する

課題に対する人材戦略を検討

Step 1 で明らかになった課題に対する人材戦略を、「中核人材の採用」、「中核人材の育成」、「業務人材の採用・育成」の3つに整理し、具体的な対策（副業・兼業人材の活用、リスキリングによる人材育成、人事評価制度の見直しなど）を検討。

Step 3

人材戦略を
実行する

人材課題を解決するための具体的な取組を確認

Step 2 で定めた人材戦略に取り組む際のポイントや、取組に活用できる政府の支援策、サポートしてくれる支援機関（よろず支援拠点、商工会・商工会議所、地域金融機関、ハローワークなど）を紹介。あわせて、具体的な取組事例も紹介。



経営と人材の課題の洗い出し⇒人材戦略の検討⇒実践
の3ステップで検討

中小企業庁HP公表▼

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/hitodebusoku/guideline.html>

令和8年度実施事業

1) 経営戦略と人材戦略の一体的推進支援事業

委託先：株式会社パソナJOBHUB

①キックオフイベント（事業説明会）（8月頃開催）

人材活用ガイドラインの考え方や経営戦略と人材戦略の一体的推進の重要性等について理解促進を図る上でのイントロダクション。

②中小企業等向けセミナー

自社が抱える経営課題の解決に資する人材の確保・育成・活用や職場環境改善による人材の定着を図ることを促します。

- ・開催方法：オンライン、団体等への出前形式
- ・開催回数：オンライン、団体等への出前形式含めて10～15回程度
※出前形式については事業者のニーズを踏まえ1カ所あたり2～3回の開催も想定
- ・対象者：管内の中小企業等

③人材戦略に関する伴走支援

個別ヒアリング等を通して、自社の経営面及び人材面の課題整理から課題解決に必要な人物像の明確化、対応策の検討等について、専門家による診断やアドバイスを実施します。

- ・支援企業数：15社程度を予定

④経営支援機関向けセミナー・ワークショップ

人材活用ガイドラインの考え方やステップ、取組のポイント等を周知するとともに、中小企業等における副業・兼業人材の活用に向けた支援力の向上を図ります。

- ・開催回数：10～15回程度
※各機関のニーズを踏まえ1カ所あたり2～3回の開催も想定
- ・対象者：管内の経営支援機関

2) 副業・兼業人材活用支援事業

委託先：パーソルキャリア株式会社

①副業・兼業人材活用セミナー

副業・兼業人材の活用に向けた意識醸成セミナー。

自らの課題整理や解決方策を策定した上で必要な人材確保を行うための選択肢の一つとして副業・兼業人材の活用することの必要性等についての理解促進を図ります。

②マッチングイベント

中国地域の中小企業等と副業・兼業人材のマッチングイベントを実施します。

③経営支援機関による支援モデル事例の創出

副業・兼業人材の活用により意欲的な経営支援機関により、企業の副業・兼業人材活用に向けた一連の支援を実践していただき、その具体的な支援イメージをモデル事例として創出・検証します。

④成果報告会

中国地域における副業・兼業人材の活用事例を中国管内に広く普及し、今後のさらなる活用促進を図るために本事業の成果報告会を開催します。

中小企業等向けセミナー

自社が抱える経営課題の解決に資する人材の確保・育成・活用や職場環境改善による人材の定着を促すことを目的として、中小企業等向けセミナーをオンライン（1～3回程度）及び各種団体等への出前形式で実施。

実施時期は9月～1月で、セミナー内容は以下を想定。出前形式については、出前先の事業者や団体等のニーズや規模等に応じてカスタマイズした内容で実施を予定。

テーマ	イベントタイトル想定	内容案
採用（副業・兼業人材）	人材確保における引き出しを増やす。経営課題の解決に有効な「副業人材」とは	・ 外部の副業・兼業人材等を活用しながら営業力強化や売上拡大に取り組む企業による事例の共有 ・ 登壇企業に対しての質疑応答 ・ 事例に基づく人材活用ガイドラインの考え方の説明
育成（リスクリング・DX）	デジタルで仕事がラクになる！現場で進める仕事のアップデート術	・ 戦略的にDX等の人材育成を用いて事業を拡大・成長させた企業の事例の共有 ・ 登壇企業に対しての質疑応答（トークセッション） ・ デジタルツールの紹介 ・ 事例に基づく人材活用ガイドラインの考え方の説明
組織づくり（定着）	若手から選ばれ続けるための組織の在り方	・ 従業員の定着に取り組む企業による事例共有 ・ 登壇企業に対しての質疑応答（トークセッション） ・ 事例に基づく人材活用ガイドラインの考え方の説明
人的資本経営（人事制度・組織づくり）	「人」を活かす経営戦略独自の魅力発信と制度設計	・ 従業員の育成・定着・人的資本等に取り組む企業による事例共有 ・ 登壇企業に対しての質疑応答（トークセッション） ・ 事例に基づく人材活用ガイドラインの考え方の説明

経営支援機関向けセミナー・ワークショップ

人材活用ガイドラインの考え方やステップ、取組のポイント等を周知するとともに、中小企業等における副業・兼業人材の活用に向けた支援力の向上を目的として、経営支援機関向けセミナー・ワークショップを出前形式にて実施。

実施時期は9月～1月、実施先のニーズを踏まえて1～3回（各回2時間程度）、セミナー内容は以下内容を想定。実施団体等のニーズや支援先の規模等によりカスタマイズした企画で実施を予定。

テーマ	イベントタイトル想定	内容案
経営戦略と連動した人材戦略	「人材戦略」に基づく支援の在り方	・【人材戦略に焦点を当てるための「人材活用ガイドライン」トレーニングシート】を用いて、シートに沿った内容を実施
採用（副業・兼業人材）	人材確保における引き出しを増やす。経営課題の解決に有効な「副業人材」とは	・ 外部の副業・兼業人材等を活用しながら営業力強化や売上拡大に取り組む企業による事例の共有 ・ 登壇企業に対しての質疑応答 ・ 事例に基づく人材活用ガイドラインの考え方の説明 ・ 各支援機関における役割や支援メニューのご紹介
育成（リスクリング・DX・AI活用）	人材不足の企業が取り組めるAI活用とは	・ 中小企業のAI活用事例をインプット ・ 従業員に対してAI活用によるリスクリングを行う効果の把握
組織づくり（定着）	社員に選ばれる会社になるための特徴とは	・ 従業員を定着してもらうために必要な考え方や制度の理解

参考：セミナーイメージ例（R7当局事業）

参加無料



中国地域に拠点を置く事業者のみなさまへ

中小企業が人材を確保するための戦略ストーリー構築

2025 10/2 木 13:30 ~ 16:00



ハイブリッド開催

現地会場
fabbitt 広島駅前
イベントスペース
広島市南区京橋町1-7 アスティ広島
京橋ビルディング1階
定員 30名

オンライン
Zoom



東洋電機株式会社
代表取締役
桑原 弘明氏

株式会社八天堂
代表取締役社長
森光 孝雅氏

こんな方におすすめ

人材不足が自社の経営課題であると認識している方

これまでの人材採用、育成・定着の方法では最近、うまくいかないと感じている方

社員の育成やモチベーションの向上に関心のある方

タイムスケジュール

13:30 概要説明

13:35 セミナー

「中小企業が人材を確保するための戦略ストーリー構築」
合同会社持続可能 / 川井 健史氏

14:50 トークセッション

取組事例のご紹介
東洋電機株式会社 / 桑原 弘明氏
株式会社八天堂 / 森光 孝雅氏
合同会社持続可能 / 川井 健史氏

15:50 クロージング

人口減少と少子高齢化が進む中、多くの企業が採用や定着といった「人」に関する課題を抱えています。また、テレワークやDXツールの普及に伴い、雇用の在り方、働き方も大きく変化しています。本セミナーでは労働市場や雇用関係の変化や人材確保の重要性のほか、企業に求められる人材確保（採用・育成・定着・定着支援等）の方策について講師からご説明します。また、人材の活用に関心に取り組んでいる企業の方にご説明いただきトークセッションを通して、具体的な実践内容や課題解決のヒントをご紹介いたします。

お申し込み

下記二次元バーコードを読み込み、リンク先の申し込みフォームもしくは裏面の連絡先へご連絡ください。

申込締切 10月1日 水 17:00まで

<https://chugoku-jinzai-kakuho-form.meti.go.jp/m?i=15>



参加無料



中国地域に拠点を置く事業者のみなさまへ

若者が定着し、活躍する企業になるための働く環境の整え方

2025 10/16 木 13:30 ~ 16:00

ハイブリッド開催

現地会場
ももスタ
岡山市北区駅前町1丁目6-18
イコットニコット2階
定員 30名

オンライン
Microsoft Teams



岩田社会保険労務士事務所
所長
岩田 佑介氏

平安伸鋼工業株式会社
執行役員
羽淵 彰博氏

こんな方におすすめ

人材不足が自社の経営課題であると認識している方

これまでの人材採用、育成・定着の方法では最近、うまくいかないと感じている方

社員の育成やモチベーションの向上に関心のある方

タイムスケジュール

13:30 概要説明

13:45 セミナー

「若者が定着し、活躍する企業になるための働く環境の整え方」
岩田社会保険労務士事務所 / 岩田 佑介氏

15:00 トークセッション

人材の育成・定着に関する事例のご紹介
平安伸鋼工業株式会社 / 羽淵 彰博氏
岩田社会保険労務士事務所 / 岩田 佑介氏

15:50 クロージング

人口減少と少子高齢化が進む中、多くの企業が採用や定着といった「人」に関する課題を抱えています。また、テレワークやDXツールの普及に伴い、雇用の在り方、働き方も大きく変化しています。本セミナーでは、社員の定着や活躍に向けて、なぜ働き方のアップデートが必要なのか、そして具体的なアップデートの方策について講師からご説明します。さらに、多様な人材が活躍する企業にご登壇いただきトークセッションを通して、柔軟な働き方で優秀な人材を確保している事例や課題解決のヒントをご紹介いたします。

お申し込み

下記二次元バーコードを読み込み、リンク先の申し込みフォームもしくは裏面の連絡先へご連絡ください。

申込締切 10月15日 水 17:00まで

<https://chugoku-jinzai-kakuho-form.meti.go.jp/m?i=16>



参加無料



中国地域の金融機関・経営支援機関・自治体向け

経営者から信頼される「人材」課題の支援の在り方

2025 9/8 月 10:00 ~ 12:30

ハイブリッド開催

現地会場
enun イベントスペース
島根県松江市西基町40-1
松江ニューアーバンホテル本館3F
※駐車場無料（ホテル敷地内にて駐車料金を発行してください）
定員 30名

オンライン
Microsoft Teams



講師
みずほリサーチ&テクノロジー株式会社
社会政策マーケティング部
マネージャー
森安 亮介氏

ゲスト
三島信用金庫
元取締役
齊藤 陽大氏
※オンライン参加

こんな方におすすめ

人材不足が地域企業の経営課題であると認識している方

企業からの採用、育成・定着に関する相談に課題を感じている方

企業支援に関連して人材の採用、育成・定着に関する変化や採用市場の動向に関心がある方

タイムスケジュール

10:00 事業概要説明

10:15 講演

経営者から信頼される「人材」課題の支援の在り方
みずほリサーチ&テクノロジー株式会社 / 森安氏

11:20 トークセッション

支援機関が企業の人材支援に取り組む意義と効果について
三島信用金庫 / 齊藤氏

12:20 クロージング

人口減少と少子高齢化が進む中、多くの企業が人材の採用や定着といった「人」に関する課題を抱えています。また、近年テレワークやDXツールの普及に伴い、雇用の在り方、人材の働き方も大きく変化しています。本セミナーでは支援機関の方からご説明いただき「4つの変化」を中心に、企業の人材の確保や定着に向けた支援事例を踏まえた話を講師の方からいただきます。また、他地域で人材確保や定着に取り組む支援機関の方にもご登壇いただき、講師の方と共に具体的な取組について参加者の皆さんとの共有を行います。

お申し込み

下記二次元バーコードを読み込み、リンク先の申し込みフォームもしくは裏面の連絡先へご連絡ください。

申込締切 9月5日 水 17:00まで

<https://chugoku-jinzai-kakuho-form.meti.go.jp/m?i=10>



セミナーの開催および会場・駐車場に関するご案内は、お申し込み欄にてご説明いたします。

2. 副業・兼業人材活用支援事業

委託先：パーソルキャリア(株)

- ✓ 求人難が続く中で、近年の副業解禁の動きもあり、副業・兼業人材の活用が促進されている。
- ✓ セミナーを通して副業・兼業人材活用の意識醸成を図りながら、マッチングイベントなど丁寧なプロセスによりマッチングを支援。その後もフォローアップを実施。
- ✓ 経営支援機関による支援モデル事例を創出。

企画内容	開催時期 (予定)	回数・方法	内容
副業・兼業人材 活用セミナー	8～10月	計3回 (ハイブリッド)	・ 副業・兼業人材活用の意義・ポイント、活用事例の紹介 ・ 副業・兼業人材活用企業経営者へのインタビュー
マッチングイベント	9～11月	計3回 (対面・オンライン)	・ 事業内容、副業・兼業人材の労働市場、副業・兼業人材の活用方法の説明 ・ 地域企業視察、企業経営者と副業・兼業人材の交流

※詳細が決まり次第、中国経済産業局のホームページやメールマガジン、中国地域の商工団体・支援機関等を通じてお知らせしています。
詳しくはこちらをご覧ください。 <https://www.chugoku.meti.go.jp/seisaku/tiiki/sangyoujinzainoikusei.html>

【参考】令和7年度当局事業のマッチング事例

事業者：ギアファーム（島根県雲南市／ぶどう生産・販売）

外部専門人材の伴走支援による販売戦略の再構築と収益基盤の強化

地域ブランドから全国的ブランドへ成長させるために副業・兼業人材を採用

- 総合的な販売戦略の立案、web集客の最適化、多角化する課題への壁打ち役・相談役を担う副業・兼業人材を募集。
- 単なる戦術の提案ではなく、自社の製品・販売価値を理解し、それを高単価商品として全国市場に浸透させるための具体的な戦略を共に築いていくため、食品業界のマーケティングに携わった経験が豊富であり、選考段階で実行のサポートの提案があった人材を採用。

SNS発信を中心としたweb施策検討と企業の強み再検討

- 現状のInstagram運用のブラッシュアップをしていくにあたり、ターゲット設定を明確化。
- これまで口コミ販路による販路開拓がメインだったが、施策検討にあたっては自社の強みを壁打ちしながらweb施策につなげた。

本事例は、ミラサポplus（事例ナビ）に掲載されています！

ミラサポplus https://mirasapo-plus.go.jp/jirei-navi/case_studies/3730